

平成18年

茨城県医師・歯科医師・薬剤師調査の概況

目次

| | | |
|---|-------|-------|
| 調査の概要 | ----- | P. 1 |
| 結果の概要 | ----- | P. 2 |
| 第1表 業務の種別・性別・年齢階級別にみた医師数 | ----- | P. 5 |
| 第2表 業務の種別・性別・年齢階級別にみた歯科医師数 | ----- | P. 5 |
| 第3表 業務の種別・性別・年齢階級別にみた薬剤師数 | ----- | P. 7 |
| 第4表 医師・歯科医師・薬剤師数の年次推移 | ----- | P. 9 |
| 第5表 医師・歯科医師・薬剤師数 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 11 |
| 第6表 医師数, 業務の種別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 13 |
| 第7表 歯科医師数, 業務の種別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 17 |
| 第8表 薬剤師数, 業務の種別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 21 |
| 第9表 医療施設従事医師数, 診療科名(複数回答)別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 25 |
| 第10表 医療施設従事歯科医師数, 診療科名(複数回答)別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 29 |
| 第11表 医療施設従事医師数, 診療科名(主たる)別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 31 |
| 第12表 医療施設従事歯科医師数, 診療科名(主たる)別 (従業地による保健所・市町村・二次医療圏別) | ----- | P. 35 |

茨城県保健福祉部厚生総務課

担当： 医事・情報グループ

TEL 029-301-3124 (ダイヤル)

調 査 の 概 要

1 調査の目的
この調査は、医師、歯科医師及び薬剤師について、性、年齢、業務の種類、従事場所及び診療科名（薬剤師を除く。）等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的とするものであり、昭和57年までは毎年、同年以降は2年ごとに実施している。

2 調査の期日
平成18年12月31日現在

3 調査の対象及び客体
我が国に住所があつて、医師法第6条第3項により届出た医師、歯科医師法第6条第3項により届出た歯科医師及び薬剤師法第9条により届出た薬剤師の各届出票を客体とした。

4 調査の事項
(1) 住所 (5) 業務の種類
(2) 性 (6) 主たる業務内容（薬剤師を除く。）
(3) 生年月日 (7) 従事先の所在地
(4) 登録年月日 (8) 従事する診療科名（薬剤師を除く。）等

5 調査の方法及び系統
届出義務者である医師、歯科医師及び薬剤師から提出された届出票を、保健所できりまとめ厚生労働大臣に提出する。
厚生労働省 —— 都道府県 —— 保健所 —— 医師・歯科医師・薬剤師

6 結果の集計
厚生労働省大臣官房統計情報部において行った。

7 当概況の利用上の注意
(1) 表章記号の規約

| | |
|-----------------------|-----|
| 計数のない場合 | — |
| 計数不明又は計数を表章する事が不適当な場合 | … |
| 統計項目のあり得ない場合 | . |
| 比率が微小(0.05未満)の場合 | 0.0 |
| 減少数及び減少率を意味する場合 | △ |

(2) この概況に掲載している割合の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
(3) 人口10万対比率算出に用いた人口は、総務省統計局発表「平成18年10月1日現在推計人口(総人口)」である。

用語の説明

1 病院
医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であつて、患者20人以上の入院施設を有するものをいう。

2 医療機関付属の病院
学校教育法に基づき大学において、医学又は歯学の教育を行うことに付随して設けられた病院及び分院をいい、大学研究所付属病院も含む。

3 診療所
医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であつて、患者の入院施設を有しないもの、又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

4 介護老人保健施設
要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて、看護、医学的管理下での介護及び機能訓練その他必要な医療を行うとともに、その日常生活上の世話を行うことを目的とする施設として、介護保険法に基づき都道府県知事の許可を受けたものをいう。

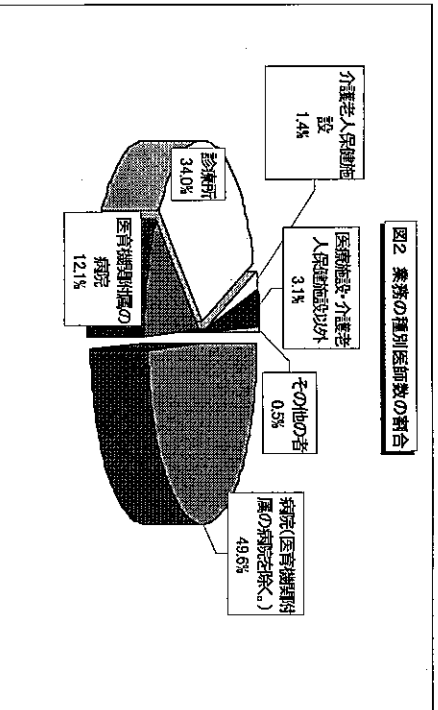
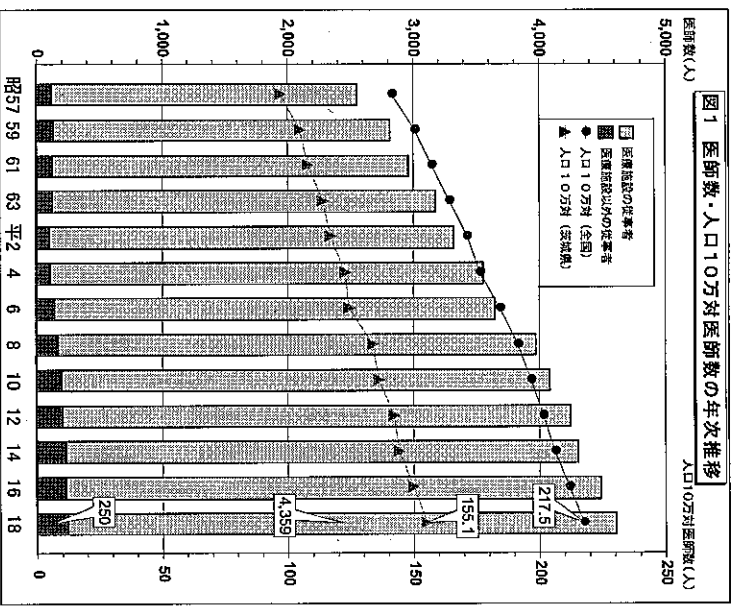
結果の概要

1. 医師

本県（従業地）の届出医師数は、4,609人で前回調査（平成16年）に比べ126人増加した。増加率は2.8%である。

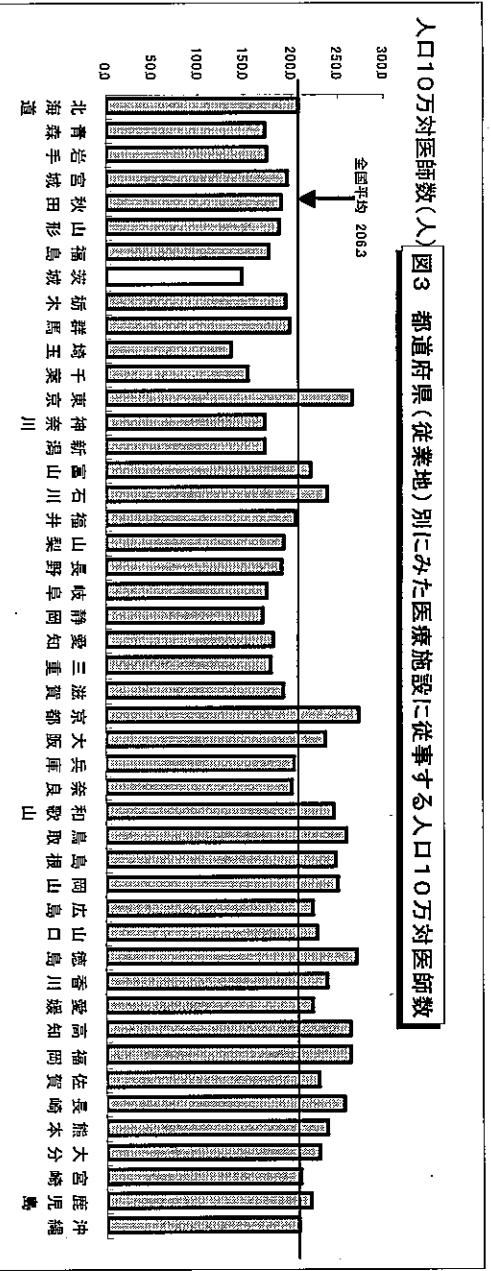
人口10万対医師数は155.1人で前回は5.1ポイント上回ったが、全国の217.5人を62.4ポイント下回り、都道府県中第46位である。

うち医療施設に従事する医師数は4,359人。人口10万対では146.7人で全国の206.3人を下回った。京都府272.9、徳島県270.1、東京都265.5人、などが多く、埼玉県135.5人、茨城県146.7人、千葉県153.5人などが少ない。



業務の種類別では病院（医育機関附属の病院を除く。）の医師が最も多く、49.6%を占め、続いて診療所の医師の順である。年齢階級別では45～49歳が631人で最も多く、次に40～44歳565人となっている。

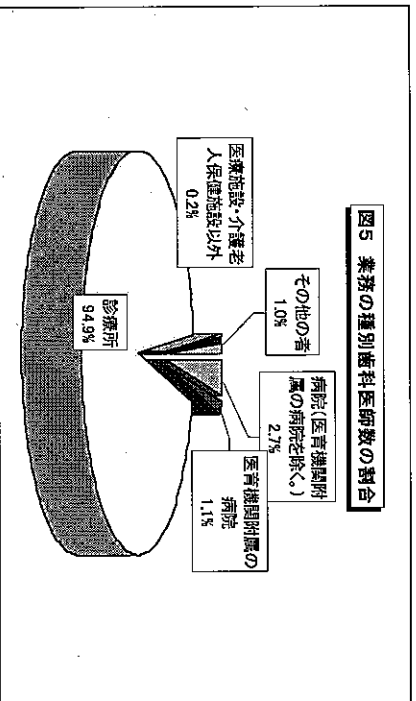
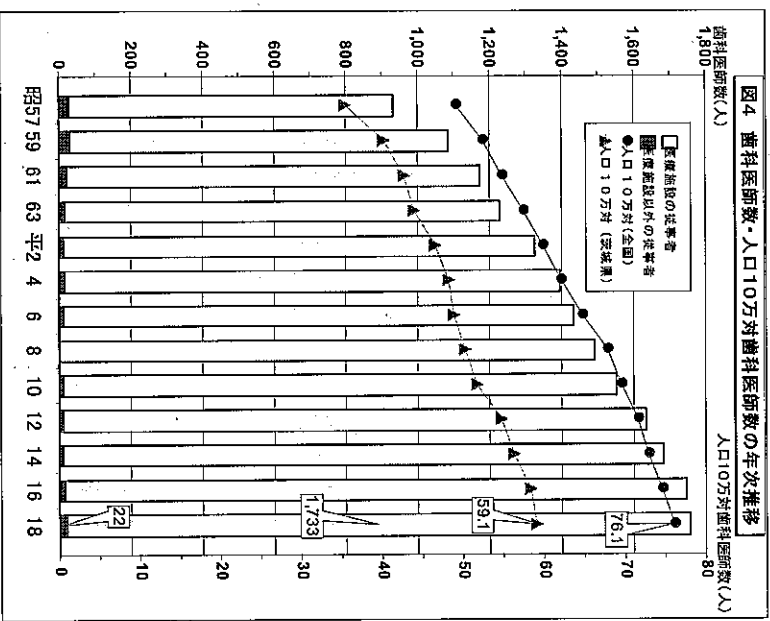
なお、医師の平均年齢は48.5歳である。



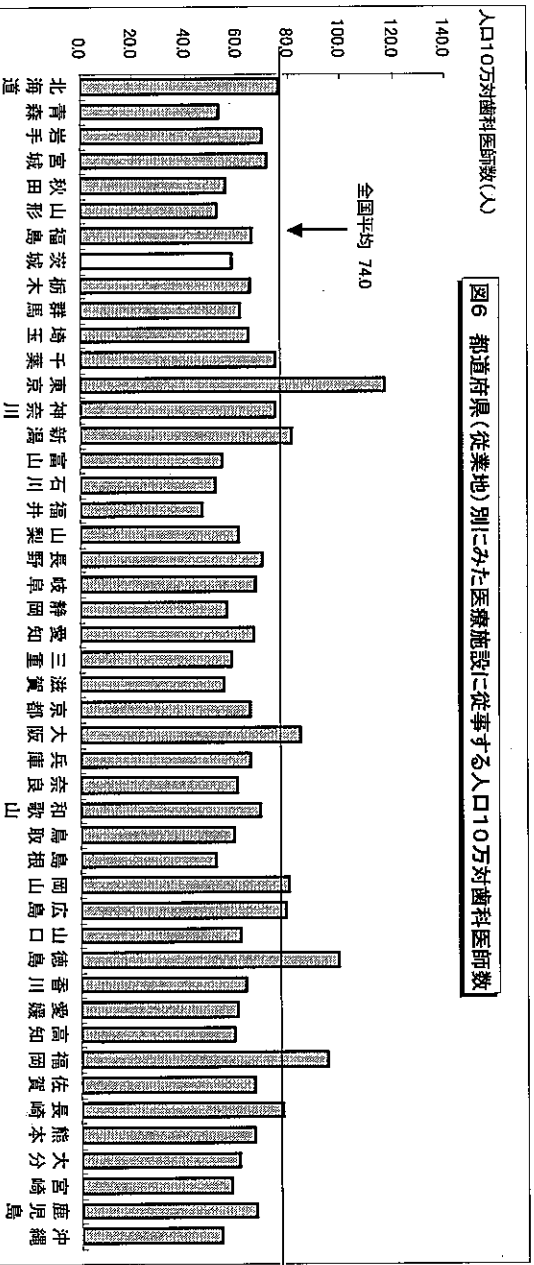
2 歯科医師

本県（従業地）の届出歯科医師数は、1,755人で前回調査に比べ9人増加した。増加率は0.5%である。

人口10万対歯科医師数は59.1人で前回を0.7ポイント上回ったが、全国平均の76.1人を17.0ポイント下回り、都道府県中第35位である。うち医療施設に従事する歯科医師数は1,733人。人口10万対では58.3人で全国の74.0人を下回った。東京都117.1人、徳島県98.9人、福岡県94.6人などが多く、福井県46.8人、島根県51.8人、石川県52.1人などが少ない。



業務の種別では診療所の歯科医師が1,666人で最も多く、全体の94.9%を占めている。年齢階級別では45～49歳が341人で最も多く、次に50～54歳322人となっている。なお、歯科医師の平均年齢は49.6歳である。

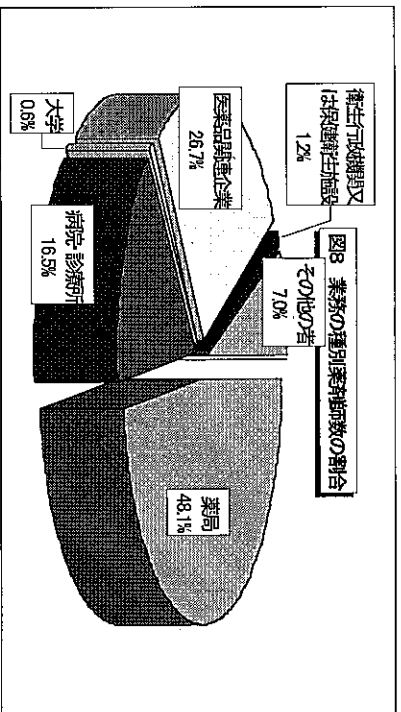
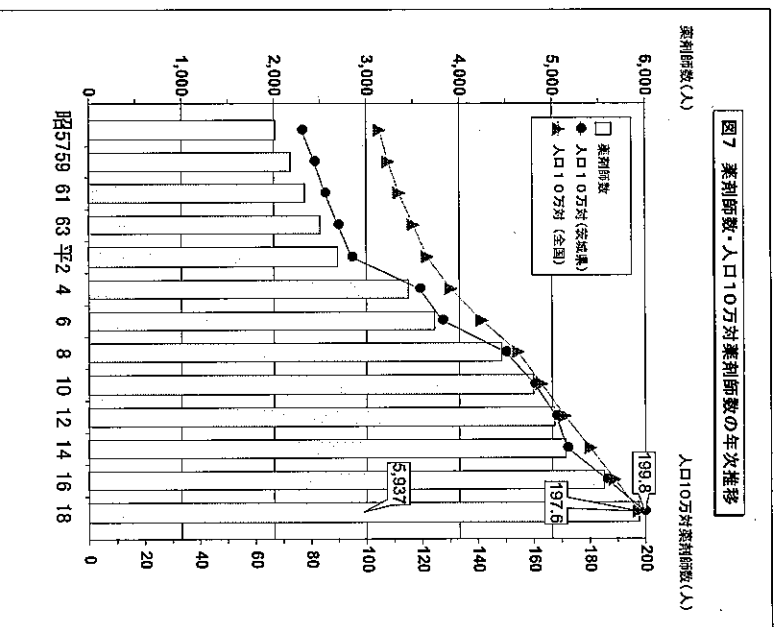


3 薬剤師

本県（従業地）の届出薬剤師数は 5,937 人で前回調査に比べ 375 人増加した。増加率は 6.7%である。

人口 10 万対薬剤師数は 199.8 人で前回は 137.6 が上昇した。全国の 197.6 人を 2.2 ポイント上回り、都道府県中第 12 位である。

うち薬局・病院・診療所に従事する薬剤師数は 3,834 人。人口 10 万対では 129.0 人で全国の 136.4 人を下回った。東京都 172.0 人、徳島県 167.7 人、兵庫県 160.6 人などが多く、青森県 102.4 人、福井県 104.0 人、山形県 107.2 人などが少なくなっている。



業務の種類別では薬局の薬剤師が 2,857 人最も多く、48.1%を占め、次に医薬品関連企業 1,584 人、病院・診療所 977 人の順である。

年齢階級別では 35 ～ 39 歳が 958 人で最も多く、次に 30 ～ 34 歳の 826 人となっている。

なお、薬剤師の平均年齢は 42.9 歳である。

